

事業名称	Keep Smile Project
団体名・代表者	#ひめじでごみひろい 瀬木 陽介
協働の相手方	姫路市総合福祉会館

目的	ごみひろい活動の魅力を生世代にPRし、一人でも多くの人に居場所の提供を行い、同時に相談できる仲間を作れる機会や癒しの時間の提供を目指す。
内容	ゴミ拾い中に生まれる自然な会話が、癒しと安心感を与えるとともに、約1時間の活動が心身とともに充実した時間になっている。それだけでなく、互いの考えを尊重しあい、助け合いの精神を持ちながら活動しているため、気構えることなく自分らしく居れる空間の提供ができています。この魅力を、SNSやチラシを通して、活動の周知を行い、より多くの人に居場所の提供を目指す。
事業経過	老若男女に事業内容が行き届くように、中年層～若年層対象にSNS広告、それ以外の方対象に、ビラやポスターの作成を行い、事業所へ設置していただいたり、姫路市広報などを活用し、PR活動を行った。
事業の効果	SNS広告では毎月7万件程度のアクセスがあった。また、ビラやポスター、姫路市広報等の活用も効果があり、デジタル、アナログともに一定の効果が見られた。 なかには、引きこもり事案の解消にもつながったケースも見られた。 また、ごみひろい活動を通して、「自然な関係づくり」を提供でき、連絡先交換をし、さらには継続した関係性づくりにもつながっていることが確認できている。
今後の展望	ごみひろい活動を通して、「自然な関係づくり」を提供できると確信できた。 一人でも多くの方に「ごみひろい」の可能性を提供しつづけた。 そして、姫路市の景観だけでなく、人のこころも綺麗にできるよう、意識高く活動を継続していきます。

【実施団体の事業総括・感想等】

SNSでは、毎月7万件程度のプロフィールにアクセスがあり、多くの方の目にとまり、SNSやビラ等によって、多くの人に参加していただけた。参加者の中には、数年ぶりに外出できるよう、この場を踏み台にしていただいた方もいらっしゃり、今回の事業に取り組めて良かったと感じている。

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

市との協働により、SNSやチラシ、ポスター等による広報活動を実施できた。また、チラシの配置先として、市と連携協定を締結する大型商業施設からの協力が得られるなど、市との連携の意義は大きかったと考えている。
一連の広報活動により新たな参加者にもつながったとの感想もあり、同団体の今後の活動にも有用であったと考えている。